

全有協第7回定期総会と関連イベントのご案内

2013年3月3日
NPO 法人全国有機農業推進協議会
理事長 金子美登
〒135-0053 東京都江東区辰巳1-1-34
(パルシステム東京辰巳ビル3F)

個人会員・団体会員のみなさま
有機農業の推進に関心のあるみなさま

拝啓 皆さまにはますますご健勝のこととお慶び申し上げます。
皆さまのご支援により平成24年度の当会の活動も余すところ1か月となりました。
定期総会は例年6月開催としておりましたが、今年は時期を早め、4月21日に開催することとし、皆さまとの議論・交流の場を設定させていただきます。

全有協は、平成24年度、運営体制を改め理事を構成メンバーとするいくつかのプロジェクトを軸に活動をすすめてきました。慢性的な財政不安を払拭し安定したネットワーク活動をどう展開するかという目的意識をベースに、有機水田オーナー制度の企画やエネルギー自給による福島支援プロジェクトなどを呼びかけました。11月18日に「土と平和の祭典」を共催し、12月7・8日に「地域に広がる有機農業全国交流集会」を開催することができました。そして、国の有機農業推進基本方針の見直しの検討に際して、政策提言書をまとめ、農水省と有機農業推進議員連盟に提案いたしました。

定期総会では、今年度の活動を振り返りつつ、有機農業の発展をどう展望していくべきか、皆さまと議論してまいりたいと存じます。

また、関連イベントとして、映画「世界が食べられなくなる日」(ダイジェスト版)の試写会、農水省・有機農業推進議員連盟および関係他団体と連携した意見公開会の開催を企画しております。

ご多忙の折り恐縮ではございますが、ぜひご参加くださいますようご案内申し上げます。

敬具

記

日時 2013年4月21日(日)

内容 13:00 開場

13:30 映画「世界が食べられなくなる日」(ダイジェスト版)の試写会(無料)

14:30 有機農業推進議員連盟・農水省ご担当者・関係他団体と連携した意見交換会

16:00 第7回定期総会

17:30 終了予定

場所 パルシステム事業連合会議室(200人定員)

(東京都新宿区大久保2丁目2-6 ラクアス東新宿)

地下鉄各線「東新宿駅」徒歩約5分、JR山手線「新大久保駅」徒歩約10分

備考 映画「世界が食べられなくなる日」は、原発と遺伝子組み換えのふたつの暴走するテクノロジーがどのような未来をつくってしまうかを描いたドキュメンタリー映画です。フランス映画ですが、舞台は世界とりわけ原発では福島現地や東京での反原発運動が紹介されています。何より生命の根幹に関わるオルタナティブとして、有機農業の重要性が提起されています。6月ロードショーに先立っての先行試写会(ダイジェスト版)です。

以上

FAX : 03-6457-0655

Email : info@zenyukyo.or.jp

2013年4月21日開催の全有協「世界が食べられなくなる日」試写会・意見交換会・総会に参加します。

2013年 月 日

団体名	参加者名	連絡先（電話・FAX・e-mail）

※参加希望者は、上記を FAX またはメールにてお送り下さい。